

HADANO MEISUI ROTARY CLUB WEEKLY

例会場 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

事務所 秦野市平沢 2550-1 秦野商工会議所内 TEL(0463)81-1355

例会日 毎週木曜日 12時30分～13時30分

会長 原 郁夫 幹事 柳川清紀 会報委員長 桐山晃忠



ロータリー:変化をもたらす

2017年～2018年度国際ロータリー会長
イアンH. S. ライズリー

第1570回例会 2017年10月26日(木)(晴)

司会 鈴木和夫副幹事

点鐘 原郁夫会長

合唱 「手に手つないで」(山谷洋子さん)

唱和 「四つのテスト」(米山君夫さん)

ビジター紹介 第2780地区ガバナー 大谷 新一郎様

第7Gガバナー補佐 深石 純一様

第7G幹事 江崎 正二様

第7G会計 安江 恵様

かながわ2780REC会長 原 いづみ様

御入会記念日 福原さん(10/27)、

会社創業記念日 今井さん(10/27)

御結婚記念日 木村さん(10/27)

御誕生記念日(会員) 桐山さん(10/30)

会長の時間

○本日はガバナー公式訪問ということで、大谷ガバナーにお越し頂きました。今日一日よろしくお願ひ致します。

○先週は米山月間ということで、米山梅吉記念館へ行って来ました。またEクラブとのコラボということでEクラブの方にも参加して頂きました。

現地では地区の米山の副委員長の矢野様の卓話も伺うことができ、また往路のバスの車内では米山翁の生立ちのDVDを拝見し、内容濃く勉強させて頂きました。中でも、米山梅吉記念館と米山財団は別の財団ということが分かりました。

今回は出席者が少なく残念だったのですが、ロータリーの例会は出席する義務と権利があります。ロータリーには色々な催し、地区にも素敵な行事があり、これらに参加する権利があります。是非色々なクラブの行事・勿論地区の行事等色々な行事に参加して新しい仲間を友達を増やす、これがロータリーの目的の一つだと思います。そして参加することによってどんどんロータリーが楽しくなり、興味が湧いてくることと思います。

是非色々な行事に参加して頂き、ロータリーを楽しむ機会を発見して欲しいと思います。

<ガバナー事務所より>

①クラブ研修リーダーセミナー開催のご案内

日時: 11月14日(火) 14時開会

場所: 藤沢商工会議所ミナパーク 6F

多目的ホール1・2

会員数	34名
出席義務	33名
出席数	25名
出席率	73.53%
前々回の修正	—%

メイクアップ	【事前】
	瀬戸さん(10/24 秦野)

本日のプログラム	10月26日
	○ガバナー公式訪問 大谷ガバナー

次週のプログラム	11月2日
	○卓話 米山さん ○定例理事会

締切：11月3日（金）

②2018年トロント世界大会参加ツアーのご案内

旅行期間：2018年6月21日（木）～26日（火）

4泊6日

締切：11月30日（木）

幹事報告

【受付文書】

- ①秦野市立図書館より、ブックスタート事業の協賛について（お礼）
- ②米山記念奨学会より、ハイライトよねやま 211
- ③秦野市市民の日運営委員会より市民の日ご参加の注意事項等について
- ④日本ユニセフ協会より、外国コイン募金受領証（第2回送付分）
- ⑤秦野市防犯対策協議会より、「第39回秦野市交通・防犯市民のつどい」への出席について（お願い）

【例会変更】

《秦野中》

11月3日（金） →市民の日 3クラブ合同奉仕

11月24日（金） →夜間例会 18：30点鐘

於：はだの商工会議所

《秦野》

11月7日（火） →11月3日（金） 市民の日に振替

11月28日（火） →夜間例会 19：00点鐘

於：はだの商工会議所

スマイル報告

- 第7Gガバナー 相模原南RC 大谷新一郎さん
「本日はガバナー公式訪問に参りました。よろしくお願い致します。」
- 第7Gガバナー補佐 深石純一さん、幹事 江崎正二さん 会計 安江恵さん
「ガバナー補佐訪問に続く、本日の大谷新一郎ガバナークラブ公式訪問、第7グループより深石他2名伺いました。よろしくお願い致します。」
- かながわ2780REC 原いづみさん「先週の移動例会ではお世話になりました。まだまだ自クラブではできない貴重な体験をさせて頂きました。移動例会を欠席された秦野名水RCの皆様、メイクアップは是非かながわ2780RECでお願いします。」
- 原郁夫さん「大谷ガバナー、本日はよろしくお願い申し上げます。」
- 柳川清紀さん「大谷ガバナー、本日はようこそおいで下さいました。ご指導の程よろしくお願い致します。」
- 鈴木和夫さん「大谷ガバナー、ようこそ秦野名水RCへ！」

本日は宜しくお願い致します。先週の移動例会、米山梅吉記念館へ訪問ご苦勞様でした。良い勉強になりました。」

- 大屋富茂さん「大谷ガバナー、ようこそ秦野名水RCへ!! よろしくご指導の程お願い致します。多くの学びを頂きます様拝聴させて頂きます。」
- 加藤一也さん「結婚記念ありがとうございます。」
- 北村まり子さん「大谷ガバナー、今日は宜しくお願い致します。紅葉もとても素晴らしくなってきました。」
- 木村眞澄さん「ガバナー公式訪問ありがとうございます。誕生祝いありがとうございます。結婚記念日ありがとうございます。」
- 関隆明さん「スマイルします。」
- 原恵美子さん「大谷ガバナーようこそお越し下さいました。本日はよろしくお願い致します。」
- 東島礼美さん「大谷ガバナー、ようこそいらっしやいました。本日よりよろしくお願い致します。先週は米山記念館行きたかったです。残念でした。でも笑ってスマイルします。」
- 福原美千加さん「1年があつという間です。まだ何もできていませんが、少しでも多くの行事に参加して行きたいと思います。これからもよろしくお願い致します。」
- 古谷スミ子さん「台風の狭間の晴れの日で大谷ガバナーをお迎え出来、晴れ晴れとした気分です。ガバナーのご指導よろしくお願い致します。」
- 前肇さん「スマイルします。」
- 諸星利男さん「ガバナー訪問歓迎申し上げます。」
- 諸星道治さん「大谷ガバナー、ようこそ名水RCへ。今日はよろしくご指導お願い致します。」
- 山口光弘さん「大谷ガバナー公式訪問ご苦勞様です。本日はよろしくお願い致します。誕生記念日ありがとうございます。」
- 山谷洋子さん「スマイルします。」
- 米山君夫様「ガバナー大谷新一郎様、ようこそ秦野名水へ。今日一日ご指導よろしくお願い致します。去年は地区公共イメージ委員会にて大変お世話になりました。」
- 酒井健一さん「大谷ガバナー、本日はよろしくお願い致します。」

合計 88,000円

委員会及びその他の報告

- <プログラム委員会 前委員長>
11月例会予定の案内 →詳細は“活動計画書”参照願います。
- <社会奉仕委員会 陶山委員長>
11月3日、市民の日 集合 11：20
開始 11：30～13：00 昼食有

＜第7Gガバナー 大谷新一郎様（相模原南RC）＞



- 「2017—18年度方針」をパワーポイント（配布資料）で説明させていただきます。
- まず秦野名水RCが30周年を迎えられるということで、おめでとうございます。
一口に30年と言いましても、それなりの歴史・伝統と素晴らしいクラブということは重々承知しておりますが心からお祝い申し上げます。また式典当日は参加させていただきます。
- 今年度のテーマが「ロータリー:変化をもたらす」です。これは共通語で、この間にあるコロンの(:)を二文字に替えさせて頂き「ロータリー “は” 変化をもたらす」と「ロータリー “に” 変化をもたらす」の“は”と“に”を入れてキーワードの変化を伝えています。
何故「DIFFERENCE」が「変化」なのかという質問を公式訪問の際に受けました。答えは分かりません。RIの本部の日本人スタッフ・理事で「DIFFERENCE」を「変化」と決めたそうです。あまり難しく考えず、ロータリー変化をもたらすというテーマを頭に入れて頂きたいと思います。
- 重点項目6項目を決めました。

I. 増強を最重点にします

増強はクラブ活性化の一番の柱だと思っています。会員が増えればクラブの財政基盤が安定するかもしれません。クラブとして奉仕活動をする上でしっかりした財政基盤の上に会員皆の方針が載ると思っています。女性会員と若い会員の増強を是非お願いしたいと思います。

I—① 世界の会員数の推移

現在約120万人のロータリアン

I—② 日本の会員数の推移

リーマンショックや東日本大震災の影響で会員数は減少したが、現在は9万人を少し下回るまで回復してきた。

I—③ 女性会員数の推移

2780地区では、9年間で約50名増となっております。

す。

I—④ 第二ゾーンの現状

日本は遅れており、女性会員の入会平均は5.65%となっております。2780地区は9.2%でこれは日本第2番目となります。

II. 戦略計画の実行

*公共イメージと認知度の向上（メディアとの連携）を重点

特にメディアとの連携を重要したい考えがあります。このメディアは地域密着のタウン誌等です。我々の奉仕活動は地域の方々と一緒に行うことが多いので、ロータリーの活動を知って頂き、理解して頂く上でもメディアと協力することが重要。

*長期計画目標と実行（10年後のイメージ）

自分のクラブの10年後をイメージして、3年5年の長期計画を作り会長・幹事さんは実行して下さいのこと。

III. 財団

平和への貢献・寄付という表現ではなく、奉仕活動への資金源であり、奉仕の実践への貯金であり、3年後には100%我々の地区に戻ってきます。

*R財団寄付目標

*財団基金の活用：地区補助金・グローバル補助金の積極的利用

*米山記念奨学会寄付

III—① ポリオ寄付

III—② 財団基金の活用

III—③ 米山記念奨学会寄付

IV. RI会長賞

自クラブ活性化の為に利用して頂き、賞を取る取らないではなくチャレンジはして欲しい。

*3つの戦略的目標のうち各4項目

①クラブのサポートと強化

②人道的奉仕の重点化と増加

③ロータリー公共イメージと認知度の向上

V. マイロータリーの登録率向上

現在登録18.3%、大谷年度終了時には40%には伸ばしたいと思っています。

V—① My Rotary を利用しましょう！

VI. 柔軟性の正しい理解

*2016年規定審議会

規定審議会では3年/回ロータリーでの見直しを会員120万人から募ったものを審議します。

柔軟性の導入はクラブの自主性においてクラブ総意で決定する。決して楽をするためではなく、目標をもってやっていて欲しいと思います。

クラブフォーラム

<大谷ガバナー公式訪問>



○インドでのポリオワクチン投与状況 DVD



司会：深石ガバナー補佐

①社会奉仕委員会 陶山委員長

会員東島さんの宝蓮寺の境内へ全会員による植樹を計画している。樹木は「もみじ」を考えており、秦野観光名所にしたい。何かアドバイスを頂きたい。

⇒秦野の観光名所を作るという大きな目標があるならば是非進めて頂きたい。

また秦野には3クラブがあるので、クラブ間の親睦も兼ねて一緒に行くのもいいのではないのでしょうか。

地区の補助金を使うのであれば、地域の子供たちや障害のある方を招いて植樹することも織り込んで行くと補助金も出ます。しっかり計画を立て進めて下さい。

②会場監督 大屋富茂さん

公共イメージと認知度の向上が必要と考えております。

第7グループは6クラブが独自にいろいろ協議を行っておりますが、2780地区内でグループ内またはクラブ間で力を合わせて行っているところがあるのか否か？

⇒多数クラブで企画をたてて行うということは、エンドポリオの募金活動が複数のクラブが行っています。

奉仕活動ではやはり単独のクラブが行うことが多いのですがもし一緒に行うのであれば小委員会を作り、各クラブ代表者を選出しそこで話し合いを行い企画して行くということもあります。また大規模に行うことがあれば行政を巻き込んで行くことも一案ですが、本来は自治会等と一緒に地域のことを行った方が公共イメージ向上に繋がるのではないかと考えています。

例会時の服装について、先程のガバナーのお話にありました“柔軟性の導入”は各クラブで考えよということであると理解しました。ロータリークラブにはいろいろな職種の方がおられるわけで、現場に出て作業着の方もおられるわけで、そういう方々もロータリーバッジを付けていけばいいのではないかと、この考えは正しいのか否か？また特にクールビズ時の女性の服装についてお考えを伺いたい。

⇒女性の服装については、名水RCは10名の女性会員がおられるので女性の方々と話し合ってください、その中に会長・幹事が入り決めた方が良いでしょう。

そして決まったことを秦野名水RCから発信して“秦野名水型”としてあつという間に広がると思います。このあたりのことは秦野名水RCから旗揚げをして頂けたら如何でしょうか？

やはり品位と常識の配慮があれば別にユニフォームでも良いと思っています。服装で人格が決まるわけではなくやはり中身ですから、この辺りはお互いの思いやりを発揮して頂きたいと思っています。

例えばロータリアンとしての誇りのバッジは必ずつけましようという、最低限の取り決めをして頂ければよいと思います。

⇒常識の範囲内での服装で、肌の露出が気になる場合は羽織るものを持って来る等配慮すれば良い。またユニフォーム等でもというお話がありましたが、名水RCは相変わらずクールビズ以外はネクタイ着用ということで伝統を重んじたクラブでありたいと思っていますのでご理解下さい。

⇒今会長のお話があったように、クラブ毎に違ってくると思います。基本は各クラブの取り決めですので、自身の考えは先にお話しした通りです。

③国際奉仕委員会 代理：諸星道会長エレクト

グローバル補助金の支給決定ルールを教えてください。また補助金の申請は何故3年待たなければならないのか？

また本年度は、17クラブ(17件)の認定だが、認定を受けられた比率はどの程度か？

⇒グローバルの場合は海外の現地に何度も出向き、相手側のロータリーとも話し合いを行います。海外の場合相手のロータリーが奉仕事業を始めた矢先に消滅してしまったり、R Iからは補助金を返金するよう指示があったりということで、補助金に対しては慎重になっています。一番大切なことは補助金を出したということだけでなく、奉仕が出来た後引き上げてくる時に現地で継続して事業が出来て行けるよう教育と教えをしてこなければグローバルの意味がありません。

ん。その代わり、地区補助金は割とハードルが低いです。ただ、物品やお金をあげるだけではだめで、ロータリー活動が絡まないといけません。

3年待たなければならぬというのは変更になっており2年は継続してできるようになっています。何故3年目がだめなのかといいますと、財団委員会に伺ったところ66クラブもあるので機会均等を与えたいとのことでした。同じ事業でも2年は補助金は出ます。ただ申請は最初からになります。

⇒今年度は21件の申請があり、4件が認可できませんでした。4件のうち2件は自主的に辞退し、後の2件は申請を次年度に見送るということでした。

また17件のうちすべてが満額申請が通ったわけではなく中身を審査し、1件は80%の金額になりました。
⇒寄付金の少ないクラブからの寄付金額以上の申請があった場合はどのような対応をされるのか？

⇒申請があった場合はその時点で貴クラブの寄付金額を教示します。そして奉仕活動が素晴らしいものであった場合は、ガバナーや財団委員長からこの奉仕活動をする上でもう少し寄付をするよう促します。

やはり、出したからには使うということが大前提となります。

⇒会長が寄付を出さなくて良いというクラブもあるようですが、そのあたりは如何でしょうか？

⇒確かにそういうクラブは活性化されないと思います。奉仕の理想の定義が日本語訳になって「他人への思いやりが奉仕の基本である。他人への援助がその表現である」。援助とはお金だけを寄付するのではなく物をあげる援助もあるわけです。今はお金を出すだけでなく我々も一緒に行動する援助が主流になってきています。
⇒3年というくりは、決め事ということになっています。

④ 酒井パストガバナー補佐

地区の各種活動にガバナー・地区幹事の参加で各クラブのやる気・盛り上がるのではないかと思います如何でしょうか？

⇒おっしゃることはその通りでして、自身も是非参加したいと思っています。ただ多忙の為日程が合わない場合はガバナー補佐や地区幹事・副幹事に出席して頂くよう配慮しています。

⑤ クラブ研修委員会 古谷委員長

2月22日のロータリーデーに因み、3年前の渡辺ガバナーの時に駅頭に立ってロータリーの公共イメージの向上を行った例がありますが、その後ロータリーデーの取り組みが消えており、折角ロータリーの誕生を記念してロータリアンが一斉に行動したことが継続され

ていかないことが大きな問題ではないかと思っています。

⇒今年度はロータリーデーに因んで、各ガバナー補佐にお願いしていることは、グループの会長幹事会で環境関係の奉仕活動をお願いしています。何故環境問題かと言いますと、RI会長は非常に環境問題に興味のある方でして、一人1本の木を植えましようと言われてます。このロータリーデーの件につきましては1年毎にガバナーが変わるので、今年度はしっかり次年度に引き継いで行きたいと思えます。

⑥ 新会員 関隆明さん

入会時に、先輩からロータリーは100%出席が義務だといわれた。都合が悪い場合はメイクをしないと指導されたが、なかなか他クラブに行くことが難しい。どうしたら良いのか？

⇒メイクは重要だと思います。他クラブに行きますと自分のクラブの良さが分かったり、逆に大変なところが分かります。ただ一人で行くことが難しいので複数人でメイクして欲しいと思います。自身のスポンサーや友達とで行き、欠席の補填の為だけではなく、他クラブを楽しむつもりで行ってみることもいいと思います。

⇒またEクラブでもパソコンでメイクアップできますので活用して下さい。

○ 原会長

今日頂いたご指導・アドバイスを今後名水の行動の中で肥やしにしていきたいと思えます。本日はありがとうございました。

